

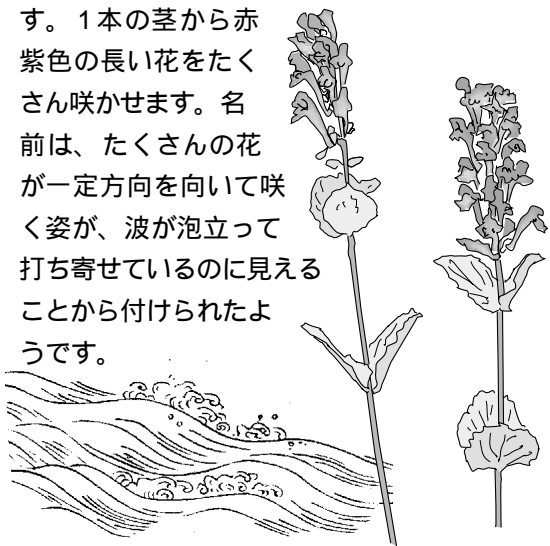
# 変な名前、不思議な名前

## 植物名の由来 春編

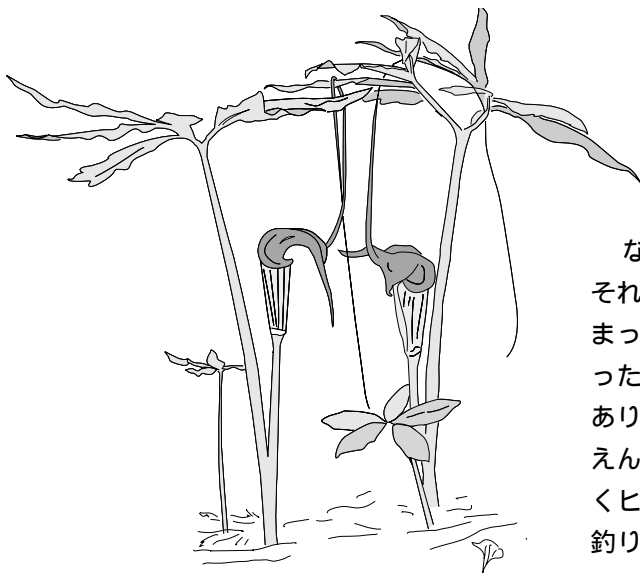
谷戸山もすっかり春の陽気になり、様々な草花が元気よく育っています。その中には変わった名前の植物があります。昨年の秋に引き続き、春の草花についても、名前の由来について調べてみました。

### ◎タツナミソウ[立浪草：シソ科]

林縁の明るい場所にまとまって生えています。1本の茎から赤紫色の長い花をたくさん咲かせます。名前は、たくさんの花が一定方向を向いて咲く姿が、波が泡立って打ち寄せているのに見えることから付けられたようです。



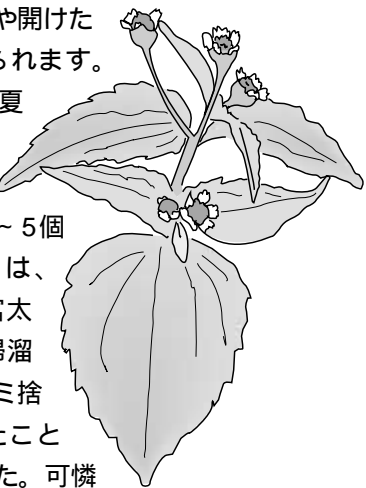
### ◎ウラシマソウ[浦島草：サトイモ科]



なんともファンタスティックな名前ですが、それなりの理由があります。肥沃な場所にまとまって生え、ヤツデのような切れ込みの深く入った葉が目立ちます。ログハウスの裏庭に3株あり、花はミズバショウのような仏炎苞(ぶつえんほう)をつけます。名前は花序の一部が長くヒゲのようになり、その形から、浦島太郎の釣り糸に見たてて付けられたようです。

### ◎ハキダメギク[掃溜菊：キク科]

中南米原産の帰化植物で、大正時代に入り込みました。道端や開けた場所に普通に見られます。花は花期が長く初夏から晩秋まで咲き、小さな白い花びらをつけた花を3~5個つけます。名前は、植物学者の牧野富太郎が世田谷の「掃溜め」(今で言うゴミ捨て場)で発見したことから付けられました。可憐な花をつけるのにかわいそうな名前ですね。どなたかもっと良い名前を付けてみて下さい。



### ◎ムサシアブミ[武蔵鍙：サトイモ科]

林床の湿った場所に、大きな艶緑色の3枚葉が良く目立ちます。この花も咲く時に仏炎苞(ぶつえんほう)をつけます。名前は、苞の形が昔武蔵の国で作られていた鍙(あぶみ=馬に付ける鞍の足を乗せるところ)に形が似ている事からついたようです。



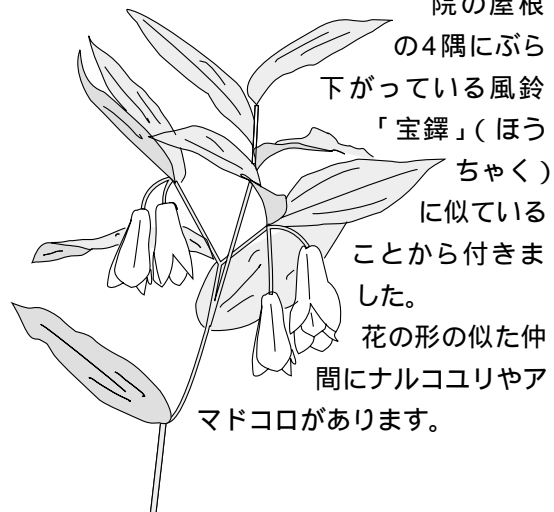
### ◎ユキノシタ[雪下：ユキノシタ科]

谷戸山公園では北側園路の石垣に群生しています。花は5弁うち下側2弁だけが長く長いのが目立ちます。名前は、その特徴的な2弁の花を、白い色を雪と見立て、また、その長い形を舌に見立てたのが由来である、という説があります。漢字をあてるとホントは「雪舌」なのではないでしょうか？



### ◎ホウチャクソウ[宝鐸草：ユリ科]

雑木林の林床に吊り鐘状の緑白色の花を2個ずつ垂らしています。名前は、花の形が、寺院の屋根の4隅にぶら下がっている風鈴「宝鐸」(ほうちゃく)に似ていることから付けました。花の形の似た仲間「ナルコユリ」や「アマドコロ」があります。



### ◎カタバミ[片食：カタバミ科]

日当たりの良い地面に、クローバーに似た3枚の葉をたくさん広げ、5弁の黄色い花をつけます。また、歩道のわずかな割れ目から顔を出していたりと、たくましく生育しているのを見かけます。夜になると葉が閉じる就眠運動(しゅうみんうんどう)をします。その時に葉が欠けて見えることから名前が付けました。



### ◎キジムシロ[雉筵：バラ科]

イチゴの葉によく似た葉を、同心円状に地面に広げ、目立つ黄色い5弁の花を咲かせます。名前は、その葉を広げた形を、キジの座る筵(むしろ)にたとえて付けられたようです。



参考資料：「植物名の由来」 中村浩 東

# 谷戸山里山四季だより

## 2001年5月号

【問い合わせ先】 県立座間谷戸山公園管理事務所  
〒228-0024座間市入谷3-3904

TEL : 046-257-8388 FAX : 046-257-8533

# 5月の 案内板

## 「里山保全隊」 市民参加ボランティア活動

- ・日時：4月29日(日)  
10:00~15:00 雨天中止
- ・集合：県立座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：「スギ・ヒノキ観察林」と「クヌギ・コナラ観察林」に植林した木の手入れをします。
- ・募集対象：里山保全のボランティア活動に興味のある方ならどなたでも。
- ・持ち物：昼食、水筒、タオル、作業の出来る服装。  
作業に必要な用具はお貸しします。
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

## 次回のグリーンタフ 定例自然観察会

- ・日時：5月20日(日) 13:00~15:00  
小雨決行、荒天中止
- ・集合：県立座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：「グリーンタフ」(神奈川県自然観察指導員連絡会)  
代表 一杉敏登 TEL.046-238-4355

里山体験館では双眼鏡と野鳥の図鑑を貸し出しています。  
ぜひご利用ください。



## 「春のバードウォッチング」自然観察会

- ・日時：5月26日(日)  
10:00~12:00 雨天中止
- ・集合：県立座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：繁殖期に入り活動が活発な野鳥を観察します。
- ・募集対象：野鳥に興味のある方ならどなたでも
- ・持ち物：あれば双眼鏡、野鳥図鑑  
管理事務所でも双眼鏡、野鳥図鑑はお貸しします。
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

## 県立座間谷戸山公園自然情報

(2001年4月12日現在)

### 林床を十二単(じゅうにひとえ)が飾っています。

木々は新緑を芽吹いて様々な緑にあふれていますが、林床にも目を向けてみると山野草が花を咲かせています。その中でも優雅な名前をもつジュウニヒトエ(十二単)があります。うす紫がかかった白い小さな花が茎に何段にも重なり合って見事です。その花の姿から、昔の女性の礼装である十二単に見立てて名付けられました。その名にふさわしく清楚な感じの花ですね。

### こんな鳥が見られます

- ・アオサギ・オオタカ・コガモ・カルガモ・マガモ・キジバト
- ・フクロウ・カワセミ・コゲラ・アオゲラ・ツバメ・ハクセキレイ
- ・ヒヨドリ・モズ・ジョウビタキ・シロハラ・ツグミ・ウグイス

- ・センダイムシクイ・エナガ・シジュウカラ・ヤマガラ・メジロ
- ・ホオジロ・カシラダカ・アオジ・カワラヒワ・イカル・スズメ
- ・ムクドリ・カケス・ハシボソガラス・ハシブトガラス

### 花が咲き、木が芽吹き出しました

- ・オオイヌノフグリ・タチツボスミレ・ヒメオドリコソウ・ホトケノザ
- ・シュンラン・キランソウ・フキ・ミツバツチグリ・ヘビイチゴ
- ・タネツケバナ・ヒメカンスゲ・ムラサキケマン・オランダガラシ
- ・ウラシマソウ・スイセン・ニリンソウ・セイヨウタンポポ
- ・カントウタンポポ・ジュウニヒトエ・タチヤナギ・キブシ・ニワトコ
- ・イヌシデ・コナラ・クヌギ・ユキヤナギ・ヤマブキ
- ・スギナ

## お願い

無断転載、コピー大歓迎です。  
どんどんお使いください。  
みなさんが座間谷戸山公園でとった観察メモやイラスト、大発見したこと、気付いたこと、なんでもOK。管理事務所へ持ってきてください。谷戸山だよりで紹介させていただきます。

